

Concert Series

珠玉のリサイタル&室内楽



小菅 優©Marco Borggreve ベネディクト・クレックナー©Marco Borggreve

# 小菅 優 & ベネディクト・クレックナー デュオ・コンサート

ベルリンを拠点に世界各地で演奏活動を繰り広げ、また、自ら企画したコンサート・プロジェクトを開催し好評を得ている小菅優と、パレンボイムやラトルなど著名指揮者から絶賛されているドイツ出身の若手チェリスト、ベネディクト・クレックナーがヤマハホール・コンサート・シリーズに登場！

明暗や規模感の違いが特徴でもあるブラームスの名作、全2曲のチェロ・ソナタを中心に、それをさらに引き立てるJ.S. バッハの繊細で美しいメロディの作品を取り入れた絶妙なプログラムです。

世界が注目する2人の演奏家同士の音楽の会話を、響き豊かなヤマハホールでじっくりとご堪能ください。

小菅 優(ピアノ)、ベネディクト・クレックナー(チェロ)

藤倉 大/Sweet Suites ※チェロ・ソロ

J.S.バッハ/無伴奏チェロ組曲 第3番 八長調 BWV1009  
※チェロ・ソロ

J.ブラームス/チェロ・ソナタ 第1番 ホ短調 Op.38

J.S.バッハ(M.ヘス編)/主よ、人の望みの喜びよ BWV147 ※ピアノ・ソロ

J.S.バッハ(F.ブゾーニ編)/われ汝に呼ばれる、主イエス・キリストよ BWV639  
※ピアノ・ソロ

J.ブラームス/チェロ・ソナタ 第2番 へ長調 Op.99

2023/ **6/28** (水) 19:00開演 (18:30開場)

**ヤマハホール** 〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

2023/ 3/2 (木) 前売開始 チケット料金(全席指定) **5,000円**

チケット取扱い チケットぴあ <https://pia.jp/t/> [Pコード:238-659] ヤマハ銀座店インフォメーションカウンター(ヤマハ銀座ビル1階)

主催/ **ヤマハ株式会社**

※政府のイベント人数制限方針により、販売席数が変動する可能性があります。予めご了承ください。

※都合により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※チケット料金には消費税が含まれております。

お問合せ ヤマハ銀座店インフォメーション **03-3572-3171** (11:00~18:30/火曜定休 ※但し緊急事態宣言に基づく臨時休業の可能性有) ※お電話でのチケットのご予約は承っておりません。

# 小菅 優 & ベネディクト・クレックナー デュオ・コンサート



©Takehiro Goto

## 小菅 優 Yu Kosuge (ピアノ)

高度なテクニックと美しい音色、深い楽曲理解で最も注目を浴びているピアニストの一人。9歳より演奏活動を開始し、2005年ニューヨークのカーネギーホールで、翌2006年には、ザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタルデビューを行い、大成功を収めた。これまでにドミトリエフ、デュトワ、小澤、ノリントン、オラモ、ノットラの指揮でベルリン・ドイツ交響楽団、フランクフルト放送交響楽団、シュトゥットガルト放送交響楽団、BBC交響楽団、NDRエルプフィルハーモニー管弦楽団、サンクトペテルブルク交響楽団、フィンランド放送交響楽団、フランス放送交響楽団、スイス・ロマン管弦楽団などと共演。ザルツブルク音楽祭では、イーヴォ・ポゴレリッチの代役としてフィリップ・ヘレヴェッヘ指揮カメラータ・ザルツブルクと共演し、絶賛を博した。そのほか、紀尾井シンフォニエッタ(指揮:ティエリー・フィッシャー)のアメリカ・ツアーおよびハンスイェルク・シェレンベルガー指揮カメラータ・ザルツブルクの日本ツアーへの参加、服部譲二指揮ウィーン室内管弦楽団との共演、ロンドンのウィグモアホールでリサイタルなど、国内外で活躍の場を広げている。また2010年より2015年まで、東京、大阪でベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会(全8回)を行った。さらに現在はソロだけでなく室内楽や歌曲伴奏を含むベートーヴェンのすべてのピアノ付き作品を徐々に取り上げる新企画「ベートーヴェン詣」に取り組んでいる。録音は、ソニーから発売している最新盤のウィグルスワース指揮BBC交響楽団による『藤倉大:ピアノ協奏曲くインパルス>&WHIM /ラヴェル:ピアノ協奏曲ト長調』(第77回文化庁芸術祭優秀賞受賞)をはじめ数多い。第13回新日鉄音楽賞、2004年アメリカ・ワシントン賞、第8回ホテルオークラ音楽賞、第17回出光音楽賞を受賞。2014年に第64回芸術選奨音楽部門文部科学大臣新人賞、2017年に第48回サントリー音楽賞受賞、2017年から4年にわたり、4つの元素「水・火・風・大地」をテーマにしたリサイタル・シリーズ『Four Elements』を開催し好評を博した。2023年よりピアノ・ソナタに焦点をあてた新プロジェクト“ソナタ・シリーズ”を始動。

## ベネディクト・クレックナー Benedict Klöckner (チェロ)

「技術、イントネーション、色彩を完全支配した完璧かつ本当に驚異的な演奏！」(ダニエル・バレンボイム)  
「本当に大好きな演奏」(サイモン・ラトル)



©Marco Borggreve

1989年生まれ。バレンボイムやラトル、エッシェンバッハ、メツスマッハーらの指揮のもと、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団やザールブリュッケン・カイザースラウテルン・ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団、ライブツィヒ MDR 交響楽団、クレメラータ・バルティカなどと共演。ソロのほか、アックスやシス、クレーメル、パティアシュヴィリ、バシュメットらの超一流奏者と室内楽をし、ベルリン・フィルハーモニーやウィーン楽友協会、コンセルトヘボウやゲヴァントハウスなどの主要音楽ホールに出演している。

現代音楽にも力をいれ、近年ではリームの「2台のチェロと弦楽のための二重協奏曲」や藤倉大のチェロ協奏曲のほか、ハワード・ブレイク、ジェフリー・ゴードン、エリック・タンギーらの曲を初演。

近年では、ベルリン・フィルハーモニー、フランクフルトのアルテオパー、カーネギーホールでのJ.S. バッハの無伴奏チェロ組曲全曲演奏や、ケープタウン・フィルハーモニー管弦楽団とのソンドグナ・ブリーンの新作チェロ協奏曲の初演を予定している。2021年の6月には、小菅優との室内楽プロジェクトで、サントリーホール・ブルーローズに出演、日本デビューを果たした。

録音も多く、ドイツ・レコード批評家賞などにもノミネートされるなど国際的メディアからの評価が高い。使用楽器は、かつてモーリス・ジャンドラが演奏していたイタリア製のフランチェスコ・ルジェッリ(1680)

### ヤマハホール YAMAHA HALL

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-9-14  
03-3572-3139(10:00~18:00/ 平日のみ)  
<https://www.yamahamusic.jp/shop/ginza/hall.html>

- 東京メトロ銀座線/丸の内線/日比谷線  
「銀座」駅A3出口より徒歩4分
- 都営地下鉄浅草線「新橋」駅、「東銀座」駅より徒歩7分
- JR線「新橋」駅より徒歩7分

ヤマハホール公式 Facebookページ  
<https://www.facebook.com/yamahahall>

「いいね」ボタンの  
クリックをお願いします。

